

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所は地域密着型サービスの意義を踏まえ入居者が地域の中で自分らしく暮らせる為の理念を掲げ、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所はこの地に43年間医療と介護施設を運営してきた為、地域とのつながりは深く、共に人生を過ごしている。回覧板を通して地域との交流に役立っている。	長く同じ場所にあり、地域に根付いている。 地域包括としても同じ地区にグループホームがあるのはありがたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年6回の2ヶ月に1回の会議開催となっているが現在 コロナ感染禍の為に出来ず家族の意見の交換、自治会、地域包括支援センター、など書類でのやり取りでの対応となっている	今年はコロナの関係で中々開催ができなかつた。 書面でのやり取りが主であつた		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護保険課と連携を密に図り、法改正や コロナ感染対策など最新の情報を把握している。地域包括支援センターとの連携も積極的に行っている。	包括には空き情報など何かあれば連絡を頂いた。 法改正対応時などは、介護保険課と密に連携しています。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の職場集会で身体拘束委員会の開催を行い、基本的な行為を伝達している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止委員会の設立を令和3年4月1日に行う。 年2回の委員会の開催。 虐待防止におけるアンケート調査や指導、助言を行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体的な事だけではなく、対応時の言動も虐待になる事例をその都度検討しています。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は成年後見人について勉強会や研修で学び、家族の支援が得られない入居者について市や地域包括支援センターと連携を利用している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居が決まる前の見学から十分な説明を行い、重要事項説明書を示しながら疑問や不安を聞き完全に納得された上で契約締結をしている。改訂等の際もその都度周知徹底を図っています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者、家族の意見や要望は常に担当スタッフが受け止め、常日頃から知識の共有をしている。即答できないケースは管理者が説明して納得を得てもらい運営に反映させる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者と管理者は24時間体制で職員の意見や提案を受け止め真剣に協議して速やかに運営に反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	勤務表作成時は、スタッフの希望や有休取得に心掛けています。処遇改善手当の支給。施設内での物品補充など、すぐ対応しています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1階と2階と夜勤に主任を選任してシフト表作成等を分担している。スタッフの希望や有休取得に配慮できスムーズな業務体制が出来ている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホーム連絡協議会などに積極的に参加し現状の意見交換を行っています。コロナ感染禍においては、リモートと対応。			ラインビデオ通話

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域密着型施設であるので、共に暮らす家である事を認識して、残存機能や好きな事ができる。参加型の生活の空間作りを念頭に置いている。			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活歴などから、その個人が好きな事を大事にして会話などを行っている。コロナ感染禍の為に、面会制限等あり、手紙や電話対応などで関係を維持しています。	運営推進会議で家族より対応について感謝されていた。臨機応変に対応されているのだろうと思います。タブレット使用導入により面会制限時もビデオ通話可能。		ご家族より、コロナ禍の中であるのに生き生きとしていると面会解除後に感じた。温かい施設でスタッフの対応も良い。食事介助など出来るので良いと感じている。
<b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常的に介護職と看護職の連携は密にとれており、異常の早期発見、早期治療に努めている。(日勤と夜間に看護師の配置で対応)			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプラン作成時と更新時に、意見や希望などを取り入れる様になっています。サービス担当者会議や往診医のコメント、職員会議、家族への電話や面会時に評価をして介護ケアプランに見直し検討している。	地域包括より計画書を拝見したことがないので評価が難しい。ケアプラン作成時、介護保険更新時などは、ケアマネージャーより、プラン説明を行い署名捺印実施されている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	直接、説明できない場合は、電話にて説明を行っています。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	センター方式のDシートに日々の記録を記入し、全スタッフが気づきやケアの内容が検討できるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状態変化時は、経過記録用紙に変更している
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	在宅マッサージの利用、訪問歯科診療、訪問口腔ケアを依頼し一人一人のニーズに対応する様に努力している。(コロナ感染中は、状況に応じて判断)	運営推進会議で報告があつた、歯科往診や口腔ケアなど対応されていると思います。		治療中の入居者様は、感染対策を行い継続する様に努力します。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議を通して、自治会や包括支援センターとの連携を図り、回覧板などで情報を得る様にしている。	包括や自治会とは、運営推進会議にて連携が図れていると思います。		面会制限中は、書面と電話にて対応。

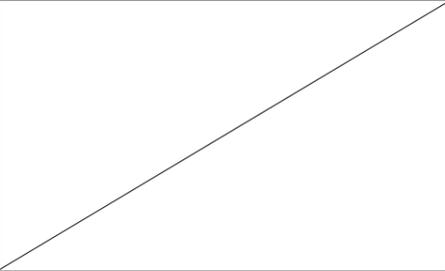
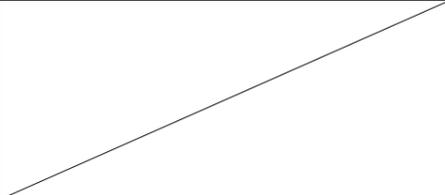
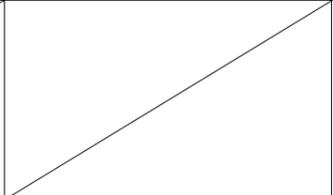
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状態変化時、家族へ経過を報告して病院受診等の判断を実施しています。家族対応が困難時は、スタッフ対応をしています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	往診医と協力医との往診によりその都度状態報告をしています。かかりつけ医の医療連携室との密な情報共有を常日頃から実施しています。早期入院と早期退院に努めています。介護タクシー使用の予約など対応。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	往診と家族の連携を密に行いスムーズに対応出来ている。 看取り事前同意書により、ご本人とご家族の意思確認を再度行いました。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	令和3年7月に今後の意思確認を家族に書類で実施。ターミナルケアについての確認と説明を共有している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急変時の研修を定期的を実施日勤帯、夜勤帯に看護師が配置していますので、指示を受け適切な判断を実施出来る。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	火災、南海トラフ地震、水害、洪水の対策 マニュアル作成してスタッフへ周知徹底を行っている。防災マップの把握を行っている。 年2回の火災訓練を実施予定でしたがコロナ禍の為に出来ず。	火災 南海トラフ地震 水害 洪水のマニュアル作成してある。 洪水の避難訓練の実施を行っている。 地震やコロナ感染により食事や水分の確保を行なわれている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	保存食3日分 暖房器具購入完了
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所者の尊厳とプライバシー保護のために優しい介護支援の言葉かけを心掛けている。個人情報保護法の周知徹底。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者ファーストでスタッフの決まり事や都合を優先しない様になっている。個別のペースを極力大切にしながら1日を気分よく平穩に過ごして頂ける様にしている。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事は健康と楽しみの源泉なので栄養士のメニューに沿って新鮮な食材で給食スタッフの手作りにて提供しています。介護度の高い入居者様には嚥下状態に応じてミキサー食、刻み食の提供の実施をしています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	給食スタッフにて直営で提供しています。 食材高等価格により、料金について今後検討課題となっている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1日の栄養と水分補給は飲水チェックを行い個別に把握して対応しています。時間をかけてよく噛んで安全に咀嚼できるよう、十分な注意観察をして食事支援をしています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後、スタッフ付き添いにて口腔ケアを実施しています。訪問歯科、訪問歯科衛生士の口腔ケアを定期的実施して清潔保持を保つように実施しています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	できるだけ自立支援をしているが各自の排泄パターン(排尿、排便)を職員間で共有し、尿便失禁を減らす工夫を実施している。尿意便意のある利用者様は自己にていかれる為に転倒に注意をしています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴を楽しく、楽しみにされるように努力しています。その日のバイタル値やご本人様の体調に合わせて実施しています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1日1回の昼寝は健康上大変良いと医師のすすめで1時間程度行っている。夜も寝る前に200ccの白湯を飲むと安眠できる。夜間の脱水予防効果もある。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	主治医の処方箋に沿って服薬管理と与薬を行っている。与薬時は3回の声出し確認で誤薬予防を実施しています。常に主治医と薬剤師との連携を図っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日、違うレクリエーション活動で下肢筋力を行ったり、口腔体操などで発声訓練を実施しています。月に1度は外出プログラムを計画している。コロナ禍にて出来ないときもある。	色々と考えてレクリエーションなど取り組んでいると思います。		コロナ禍の為に状況に応じて対応。屋上の利用など。初詣で実施開催出来た。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	時期を見て気候の良い日は、近くの文化公園に散歩に行ったり、新年は初詣実施。春はお花見、秋は紅葉狩りなどに出かけています。ご家族も参加され一同のふれあいを心掛けています。(コロナ禍の為に出来ず)	コロナのため難しい時期だったと思いますが、良く支援されていると思います。		令和3年10月1日面会解除となる。 令和4年1月面会制限となる 現在は、まん延防止延長。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個別にお金の出金帳の作成を行い、買い物など自己にて支払いができる様に支援している。コロナ禍の為にできない時もある。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話をされたい時は自由にできるよう支援をし、手紙の届くのを楽しみにされている。読んで聞かせて下さったり嬉しそうにされている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お部屋には、自分が慣れ親しんだお気に入りの物を持ち込まれています。また、ご家族も面会時に工夫されて居心地のよい居室を作りあげておられる。永く暮らす内にすっかり好みの部屋となっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症状の状態によりますが、担当スタッフが本人の意思や願いを聞き取り日々の生活に沿うようにしています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	プラン作成時や更新時に本人、家族などの希望や願いを聞き日々の介護支援に導入して満足される様にケアの実施をしています。			

42		<p>本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる</p>	<p>Ⓐ 十分にできている        B. ほぼできている        C. あまりできていない        D. ほとんどできていない</p>	<p>健康、医療については、月2回の往診にて医師の診察を受けられている。安全、環境については、ハード面的には定期的なチェックを行って安全な空間作りが出来ている。</p>		<p>Ⓐ 十分にできている        B. ほぼできている        C. あまりできていない        D. ほとんどできていない</p>	<p>ヒヤリハットが多く事故報告書が少なくなる様に対応検討。問題点のある場所は写真撮影して現場のスタッフと検討。</p>
43	<p>生活の継続性</p>	<p>本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている</p>	<p>Ⓐ 十分にできている        B. ほぼできている        C. あまりできていない        D. ほとんどできていない</p>	<p>昼間と夜間、それぞれ自分の生活のリズム時間で生活出来ます。</p>			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室には、自分の好きな物を持参されて生活されている。仏壇などや昔のアルバムなど。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフの付き添いや家族同伴で戸外への外出はできる。コロナ禍の為にオレンジ区域やレッド区域の時は中止としています。	ご本人様の希望に添える様に家族との連携を図り希望にそえる様にしていきます。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症状により個別に多少の違いはありますが、役割と楽しみは、日内変動はありますが体感されています。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム 102 としては、笑う場面を少しでも多く持つように対応に心掛けています。茶話会などで笑える内容を多く持つようにしています。		A. ③十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は、コロナ禍の為にその時の状況で制限がかかることもあります。グループホーム 102 での利用者様との交流は楽しくできている。	利用者間の交流は出来ていると思います。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. ③十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様より、ここにいると安心して生活が出来ていますとの声が聞かれています。	グループホームが地区内にあると助かります 苦情等はありません。	A. ③十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	